

## 第21回 日本社会福祉士会・全国大会社会福祉士学会(岩手大会)分科会 スケジュール表

会場	マリオス18階 183～186会議室	マリオス18階 188会議室	アイーナ8階 803会議室	アイーナ8階 804A会議室
分科会	<b>A分科会</b>	<b>B分科会</b>	<b>C分科会</b>	<b>D分科会</b>
時間/テーマ	共生社会の創造 ～権利擁護の現状と課題	共生社会の創造 ～生活構造の理解	共生社会の創造 ～ソーシャルワークが 果たす役割	共生社会の創造 ～地域の力と地域開発
	権利擁護	生活構造	相談援助	地域支援
進行	東海林 正謙	久留須 直也	吉田 清子	空閑 浩人
9:25～9:30	オリエンテーション			
1 9:30～10:00	生活保護面接相談内容に関する類型化の試み	婦人保護施設における利用者支援の取り組み	多職種ネットワークによる発達障害者への相談支援のあり方	地域ケア会議を見据えたコミュニティプランの作成とその手法 ～多問題家族への(個別)支援から地域ケア会議の実施(地域支援)へと～
	杉田 貴行(京都)	田尻 隆(千葉)	白井 信光(東京) <共同研究者> 松谷 暁子 谷内 孝行	脇田 寛史(大阪) <共同研究者> 中田 佐智子
休憩 5分				
2 10:05～10:35	成年後見センターと地域包括支援センターの連携について ～地域包括支援センターのスキルアップにつながった事例として～	急性期病院における生活困窮状態にあるクライアントへの支援について	介護支援専門員の高齢者虐待に対する理解度と高齢者虐待の意識や対応の関連について	命のバトンの取り組みからとらえる地域ケアシステム
	高田 とも子(北海道) <共同研究者> 大須田 知子	荒木 純子(長崎)	石ヶ森 覚(北海道) <共同研究者> 吉田 郁奈子 齊藤 眞樹	平尾 祐二(岡山)
休憩 15分				
3 10:50～11:20	精神障害者の安心した単身生活のための多職種連携とネットワーク ～成年後見支援から生まれた関わり～	生活困窮世帯への周産期母子支援における医療ソーシャルワーカーの役割 ～『育児支援のための相談票』活用を通じて～	沖縄県がん診療連携拠点病院における共通の相談記入シートの運用とその活用について	専門職後見ケアパラダイムの転換 ～異職種ネットワークの射程～
	石山 明子(千葉)	阿比留 典子(福岡)	大久保 礼子(沖縄) <共同研究者> 樋口 美智子/吉本 多佳子 石郷岡 美穂/増田 昌人	山田 兵治(長野)
休憩 5分				
4 11:25～11:55	クラウドサービスを活用した成年後見ガイドラインの運用	生活全体を視野に入れた生活保護世帯の子ども支援 ～ケースワーカーのモチベーションの変化からの考察～	刑務所における社会福祉士の役割と今後の課題についての一考察 ～A刑務所での活動から～	任意団体による「場づくり実践」の必要性とその可能性 ～社会福祉士が主催する福祉×音楽イベント参加者を通しての検討～
	高橋 英成(岩手) <共同研究者> 坂口 繁治 関澤 裕子	菊池 健志(神奈川)	山岸 文恵(広島)	熊谷 大輔(秋田)
休憩 5分				
5 12:00～12:30	高齢者虐待防止のための養護者支援について ～虐待をしている養護者を理解するために～	地域包括ケア実践のためのアセスメントシートの開発と活用実践の効果		独立型社会福祉士によるスクールソーシャルワーク実践の意義と課題 ～「子どもの貧困」対策に焦点化した社会資源の創出を通して～
	宮下 美知子(新潟) <共同研究者> 山口 光治/坂田 伸子 小川 久美子/宮間 恵美子 前田 小百合/海老原努	相山 馨(富山) <共同研究者> 石丸 肇美 茂古沼 江里		川口 正義(静岡)

会場	アイーナ8階 804B会議室	ホテルメトロポリタン盛岡 4階 岩手の間	アイーナ8階 812研修室	ホテルメトロポリタン盛岡 4階 早池峰の間	
分科会	<b>E分科会</b>	<b>F分科会</b>	<b>H分科会</b>	<b>I分科会</b>	
時間/テーマ	共生社会の創造 ～これからの福祉経営  福祉経営	共生社会の創造 ～実践とその方法の 見える化を目指す  実践研究	共生社会を目指して ～被災県民の生活を支える ネットワークと新たな挑戦  岩手特別分科会	海外研修等報告会	
進行	竹之内 章代	中田 雅章	菅原博	森 恭子	
	9:25～9:30	オリエンテーション	オリエンテーション	オリエンテーション	
1	9:30～10:00	特定非営利活動法人における 就労支援と社会福祉士の 取り組み	病院組織としての向上をめ ざすMSWの取り組み ～他職種との合同学習会を 企画して～	9:30～12:30 《シンポジウム》 共生社会を目指して ～被災県民の生活を支える ネットワークと新たな挑戦 ～	9:30～11:20 《海外研修等報告会》 視覚障害者福祉先進国のア メリカ合衆国におけるソー シャルワークの調査・研究
		藤田 健男（新潟）	御供 志織（奈良） ＜共同研究者＞ 助田 展子 植田 寿之	○コーディネーター： 佐藤 慶之 （特定非営利活動法人カシオ ペア障害地域生活支援セン ター・カシオペア理事・所長/ 社会福祉士）	伊東 良輔（福岡）
休憩 5分					
2	10:05～10:35	中小企業経営者への福祉的 支援 ～自殺防止の観点から～	よりそいホットライン地域 センターにおける多職種連 携での分野横断的相談の実 態とこれから	○シンポジスト： 内藤 和宏 （岩手県復興局生活再建課 主査／社会福祉士）	韓国高齢者療養施設におけ る社会福祉士の役割 ～期待と実態～
		菊澤 眞一郎（福岡）	洪沢 茂（千葉） ＜共同研究者＞ 伊藤 英樹 小倉 亜津子 桐谷 陽子	小野 仁志 （特定非営利活動法人 レ スパイトハウス・ハンズ代 表／社会福祉士）  白畑 勇 （東日本大震災子ども支援 センター岩手県事務所長/ 社会福祉士）	高橋 明美（東京）
休憩 15分					
3	10:50～11:20	高齢者施設で働く社会福祉 士の役割と専門性	居住支援におけるNPO法人 おかもやま居支援センターの 機能と役割	西尾 卓樹 （岩手県社会福祉士会地域 包括委員／社会福祉士）	イギリスにおける障がい者 の地域生活定着について
		横山 理恵（鳥取）	新名 雅樹（岡山） ＜共同研究者＞ 野村 恭代 阪井 ひとみ	休憩 15分 (10:45～11:00)	富永 直樹
休憩 5分					
4	11:25～11:55	通過型施設としての医療型 児童入所施設の課題 ～鳥取県立総合療育セン ター退所者への実態調査か ら～	独立型社会福祉士における 実践スタイルの形成過程に関 する検討		11:30～12:20 《報告会》 海外のソーシャルワーカー資 格 ～シンガポール～
		小泉 浩二（鳥取） ＜共同研究者＞ 田邊 文子 汐田 まどか	小川 幸裕（青森）		コーディネーター：秋山 智久 報告者：坂間 治子
休憩 5分					
5	12:00～12:30	地区社会福祉士会のあり方 について ～東京社会福祉士会練馬地 区会における実践を通じて～	被災地の復旧期における社 会福祉士に求められるソー シャルワークの機能 ～被災地での支援活動に従 事した社会福祉士への面接 結果から～		
		笹川 浩利（東京）	酒寄 学（茨城） ＜共同研究者＞ 宇留野 功一 徳竹 健太郎		12:20～12:30 国際・滞日外国人支援委員 会からの報告 委員長：平田 美智子